

デマンド型交通実証実験に関する地域住民アンケート調査報告書【概要版】

1. 調査概要

デマンド型交通実証実験（チョイソコの実験運行）による地域住民の生活の変化、実験運行の有効性、課題などを検証することを目的として実施した。

調査は郵送配布・回収により実施した。実施時期、配布・回収状況等はそれぞれ以下のとおりである。

表 1 調査実施時期

地域	発送	投函締切	【参考】運行開始日
引田・澁上・代継	令和5年12月13日	令和5年12月25日	令和4年3月14日
網代			令和5年4月3日
野辺・小川	令和6年1月10日	令和6年1月29日	令和5年10月2日
草花			

表 2 配布・回収状況

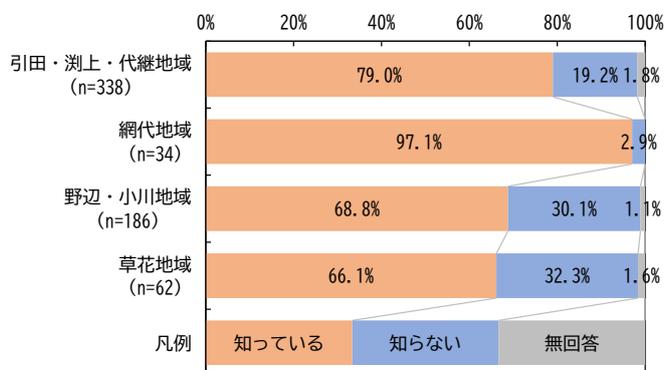
地域	配布数	回収数	回収率
引田・澁上・代継	872	338	38.8%
網代	92	34	37.0%
野辺・小川	562	186	33.1%
草花	162	62	38.3%
全体	1,688	620	36.7%

2. 主要調査結果

1) 実験運行の認知度・会員登録状況

問 1 デマンド型交通（チョイソコ）の実証実験が実施されていることについて、知っていますか？（○は1つ）

実証実験の認知状況については、いずれの地域も「知っている」が60%以上を占めており多い。特に網代地域における「知っている」の割合は97.1%と回答者のほとんどが認知しており、ほかの地域よりも認知度が高い。

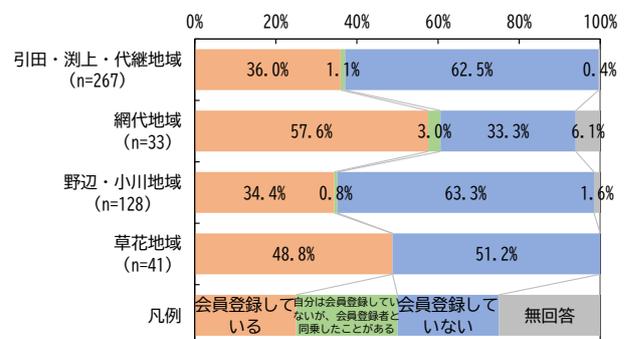


問 1-3 あなたは、「チョイソコあきる野」に会員登録していますか（○は1つ）。

「チョイソコあきる野」の会員登録状況は、地域によって若干のバラつきがあり、網代地域では「会員登録している」が57.6%と半数以上を占め多いが、引田・澁上・代継地域、野辺・小川地域では「会員登録していない」がともに60%以上を占め多い。

草花地域では「会員登録している」と「会員登録していない」が概ね半数程度となっている。

また、網代地域では、「同乗したことがある」が3.0%とほかの地域よりも割合が高い。

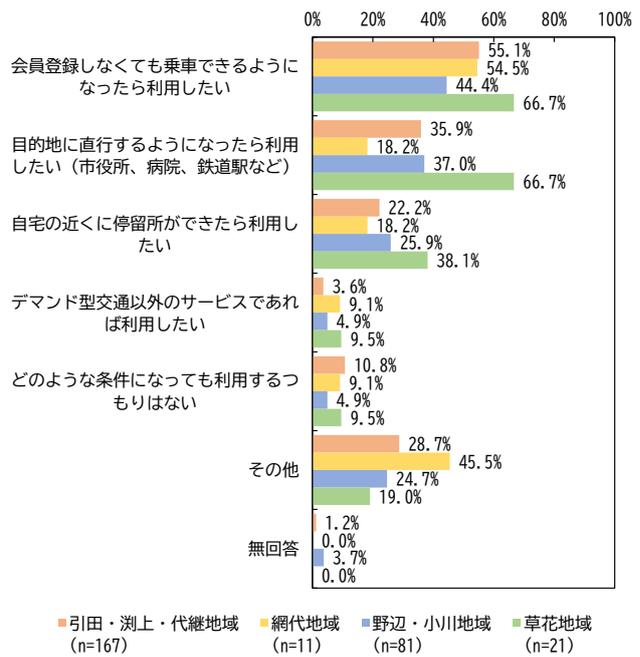


問 1-4 問 1-3 で、3に○を付けた方（会員登録していない方）にお尋ねします。
 どのように条件が変更すれば、利用したいと思いますか。（当てはまるもの全てに○）。

利用したい条件については、いずれの地域も「会員登録しなくても乗車できるようになったら利用したい」の割合が40%以上と多い。

また、草花地域では「目的地に直行するようになったら利用したい」が66.7%、「自宅の近くに停留所ができたなら利用したい」が38.1%となっており、ほかの地域よりも多い。

なお、「どのような条件になっても利用するつもりはない」や「その他」においては、「現在は自家用車を乗っているから」会員登録をしない、という意見が共通して多くなっている。



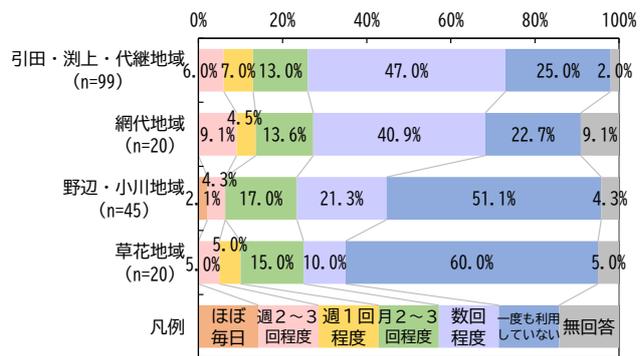
2) 実証運行の利用状況

問 2 実験運行について、どのくらい使っていますか (○は1つ)

実験運行の利用頻度について、引田・瀨上・代継地域、網代地域では「数回程度」が40%以上を占め最も多く、野辺・小川地域、草花地域では「一度も利用していない」が50%以上を占め最も多い。

また、月2～3回以上利用している割合は、いずれの地域も20%強となっている。

なお、野辺・小川地域のみ「ほぼ毎日」利用している人が存在している (2.1%)。

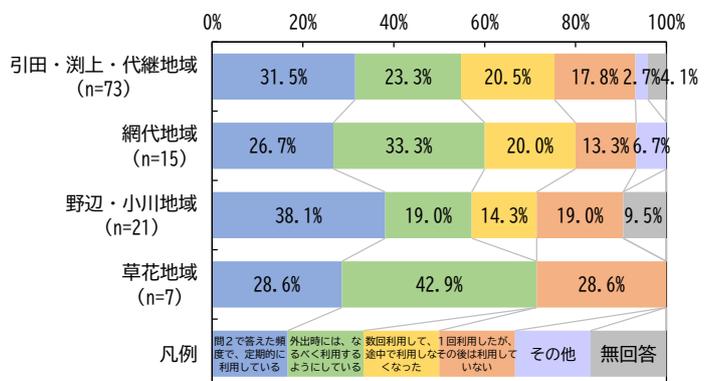


問 2-4 実験運行は、継続して利用されていますか (○は1つ)。

実験運行の継続利用有無については、いずれの地域も『継続利用している』（「定期的に利用している」+（「外出時には、なるべく利用するようにしている」）人が半数以上を占め多い。

一方、『継続利用していない』（「数回利用して、途中で利用しなくなった」+（「1回利用したが、その後は利用していない」）人は引田・瀨上・代継地域が38.3%とほかの地域よりも割合が高い。

また、「その他」の回答では、「必要に応じて利用している」という意見が多く挙げられた。



問 2-5 問 2 で「6. 一度も利用していない」、問 2-4 で「3. 数回利用して、途中で利用しなくなった」、「4. 1 回利用したが、その後は利用していない」とお答えの方にお尋ねします。実験運行を利用していない、または利用しなくなった理由として、次の項目はどの程度当てはまりますか。
それぞれ「1. 当てはまる」「2. やや当てはまる」「3. どちらともいえない」「4. あまり当てはまらない」「5. 当てはまらない」の 5 段階でお答えください。
(ア～ソについて、1～5 からそれぞれ○を 1 つ)

○引田・渚上・代継地域

実験運行を利用しなくなった理由として最も『当てはまる』（「当てはまる」＋「やや当てはまる」）が多かったのは、「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」で、54.3%と半数以上となっており、次いで「運行時間が外出する時間と合わないから」（47.4%）、「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」（47.4%）、「家族が送迎してくれるから」（40.4%）、「健康のため、徒歩や自転車で移動することにしてるから」（43.9%）等も 40%以上と高い割合を占めている。

○網代地域

実験運行を利用しなくなった理由として最も『当てはまる』が多かったのは、引田・渚上・代継地域と同様に「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」（53.9%）となっており、次いで「目的地に直行しないから（市役所、病院、鉄道駅など）」と「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」（同率 46.2%）となっている。

○野辺・小川地域

実験運行を利用しなくなった理由として最も『当てはまる』が多かったのは、「目的地に直行しないから（市役所、病院、鉄道駅など）」（33.4%）、次いで「運行時間が外出する時間と合わないから」、「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」、「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」（同率 30.3%）となっている。

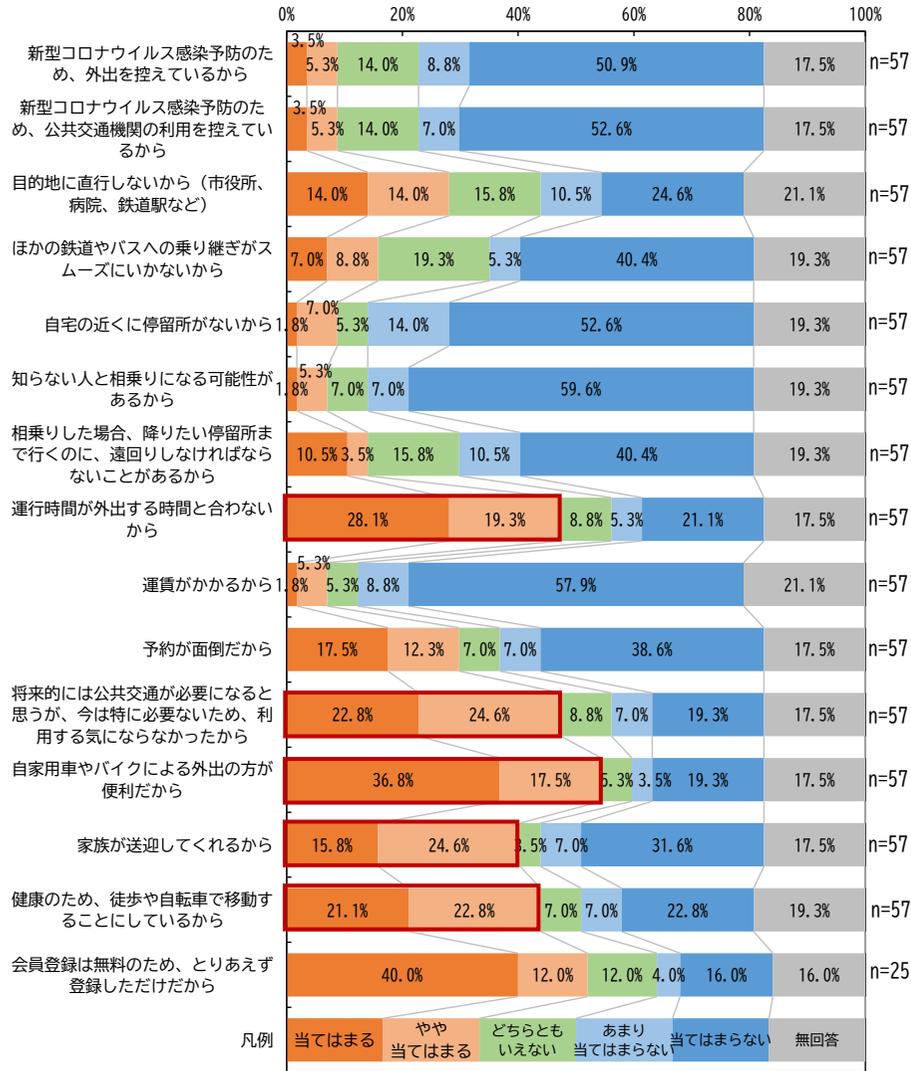
○草花地域

実験運行を利用しなくなった理由として最も『当てはまる』が多かったのは、「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」、「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」（同率 60.0%）、次いで「運行時間が外出する時間と合わないから」（40.0%）となっている。

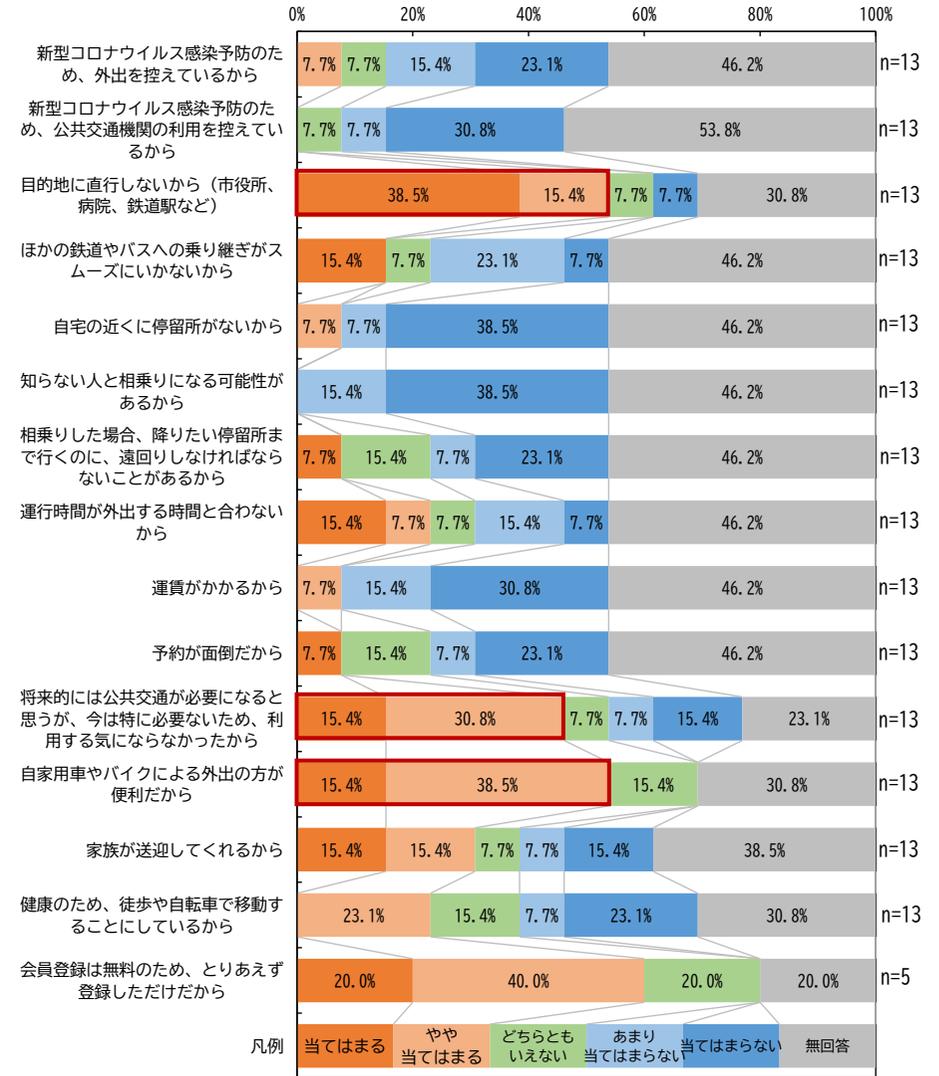
「会員登録は無料のため、とりあえず登録しただけだから」を見ると、『当てはまる』が高い割合を占める地域が多く、特に引田・渚上・代継地域では半数以上を占めている。

また、いずれの地域においても「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」、「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」における『当てはまる』の割合が高い。

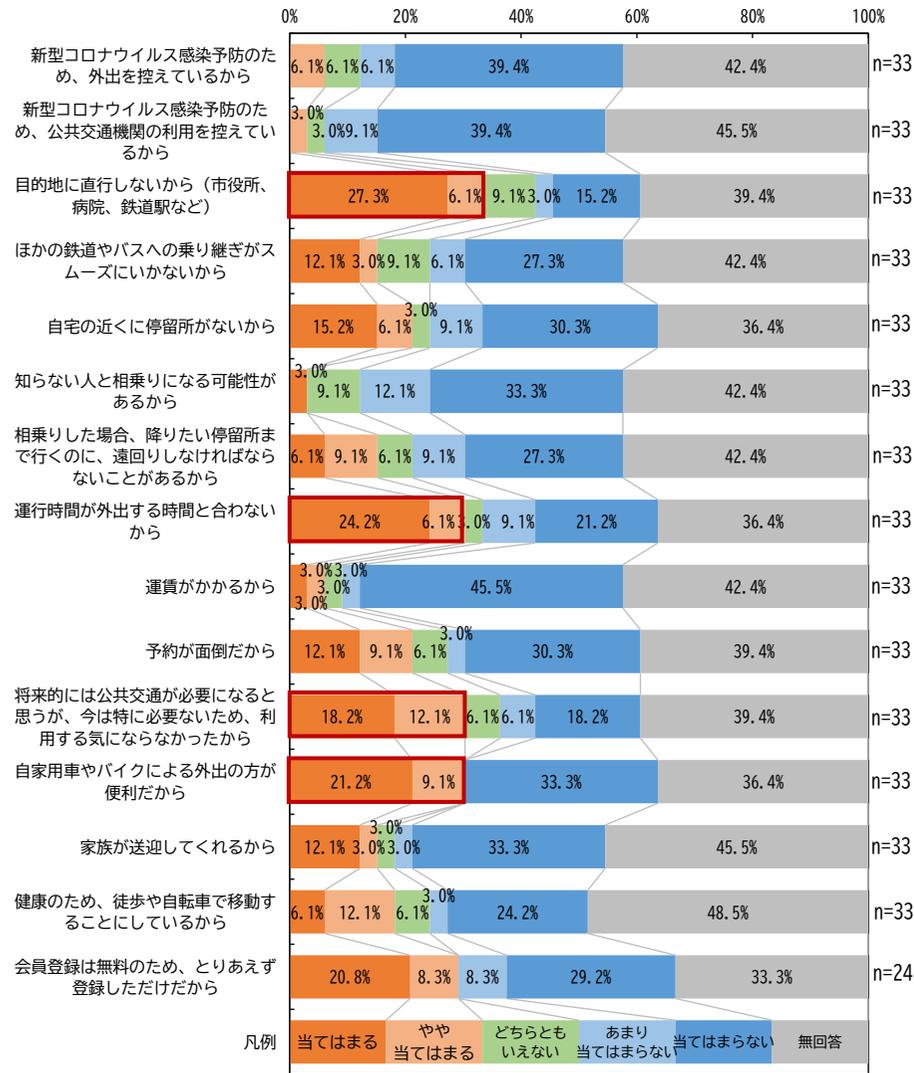
(引田・漕上・代継地域)



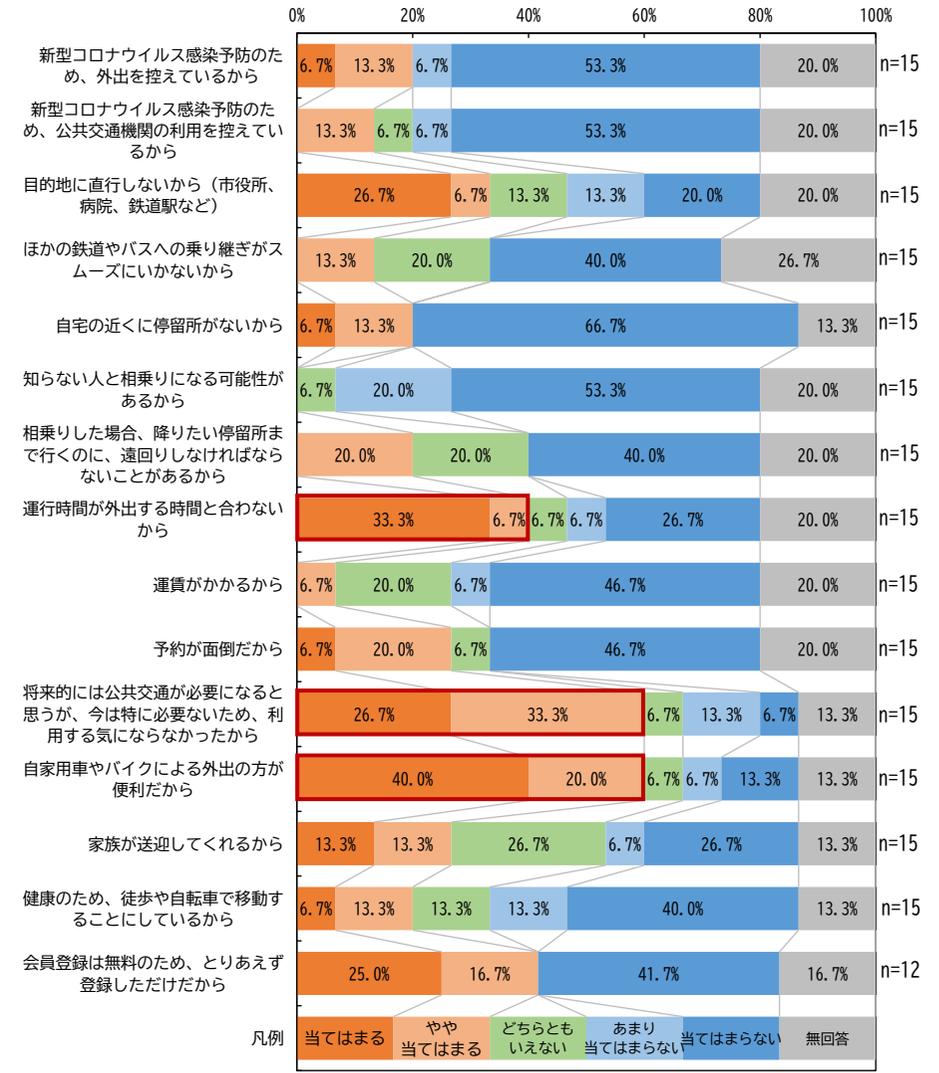
(網代地域)



(野辺・小川地域)



(草花地域)



3) デマンド型交通による日常生活の変化

問5 次のア～テに示す各項目について、実験運行を利用することで変化があったと思いますか。それぞれ「1. そう思う」「2. ややそう思う」「3. どちらともいえない」「4. あまりそう思わない」「5. そう思わない」「6. 自分には当てはまらない」の6段階でお答えください。
(ア～テについて、1～6からそれぞれ○を1つ)

○引田・瀬上・代継地域

実験運行利用による変化について、最も『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が多いのは、「通院が楽になった」（41.1%）、次いで「帰宅が楽になった」（35.6%）、「荒天時でも外出できた」（32.9%）となっている。

○網代地域

実験運行利用による変化について、最も『そう思う』が多いのは、「帰宅が楽になった」（66.7%）、次いで「外出の範囲が広がった」（46.7%）、「（気楽に）一人で外出できるようになった」（46.6%）となっている。

また、「そう思う」のみを見ると、「外出が楽しみになった」（33.3%）も高くなっている。

○野辺・小川地域

実験運行利用による変化について、最も『そう思う』が多いのは、「（気楽に）一人で外出できるようになった」、「通院が楽になった」（同率 38.1%）、次いで「外出の範囲が広がった」（33.3%）、「外出が楽しみになった」（33.4%）となっている。

また、「そう思う」のみを見ると、「荒天時でも外出できた」（23.8%）も高くなっている。

○草花地域

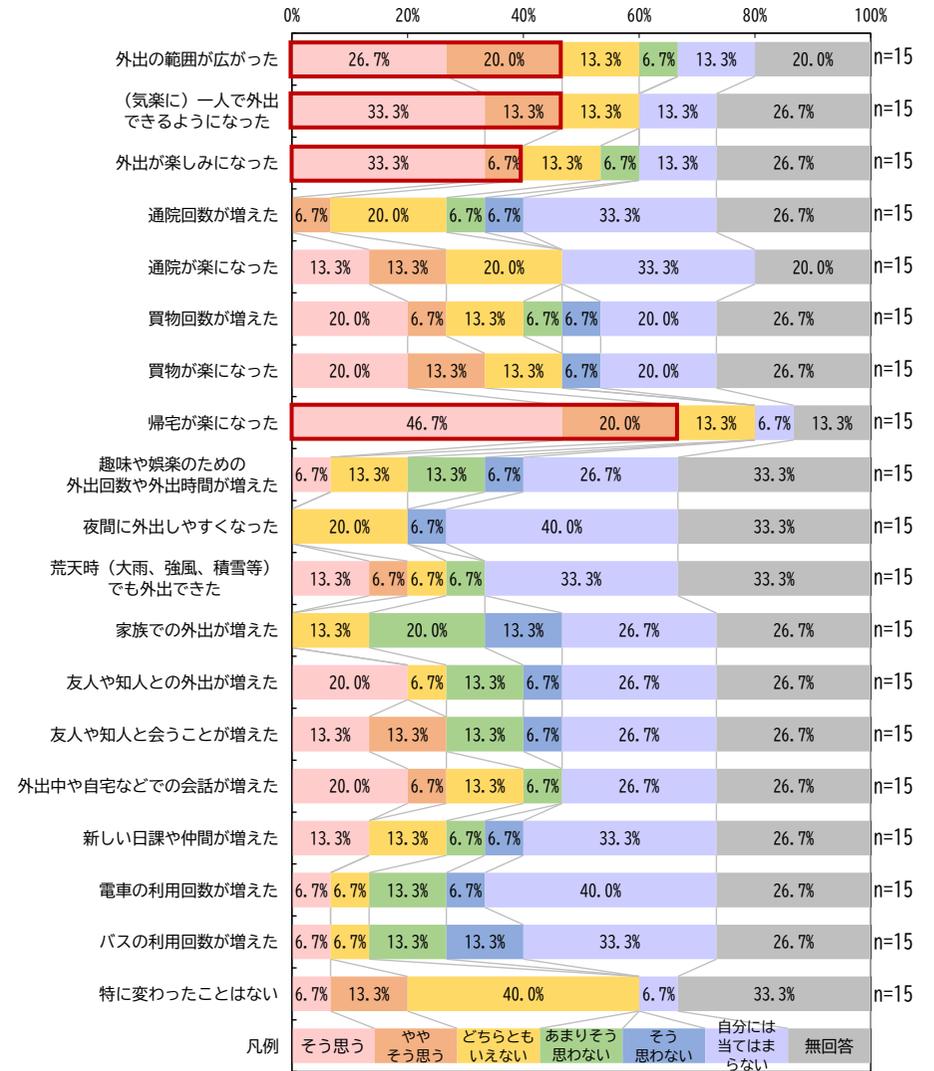
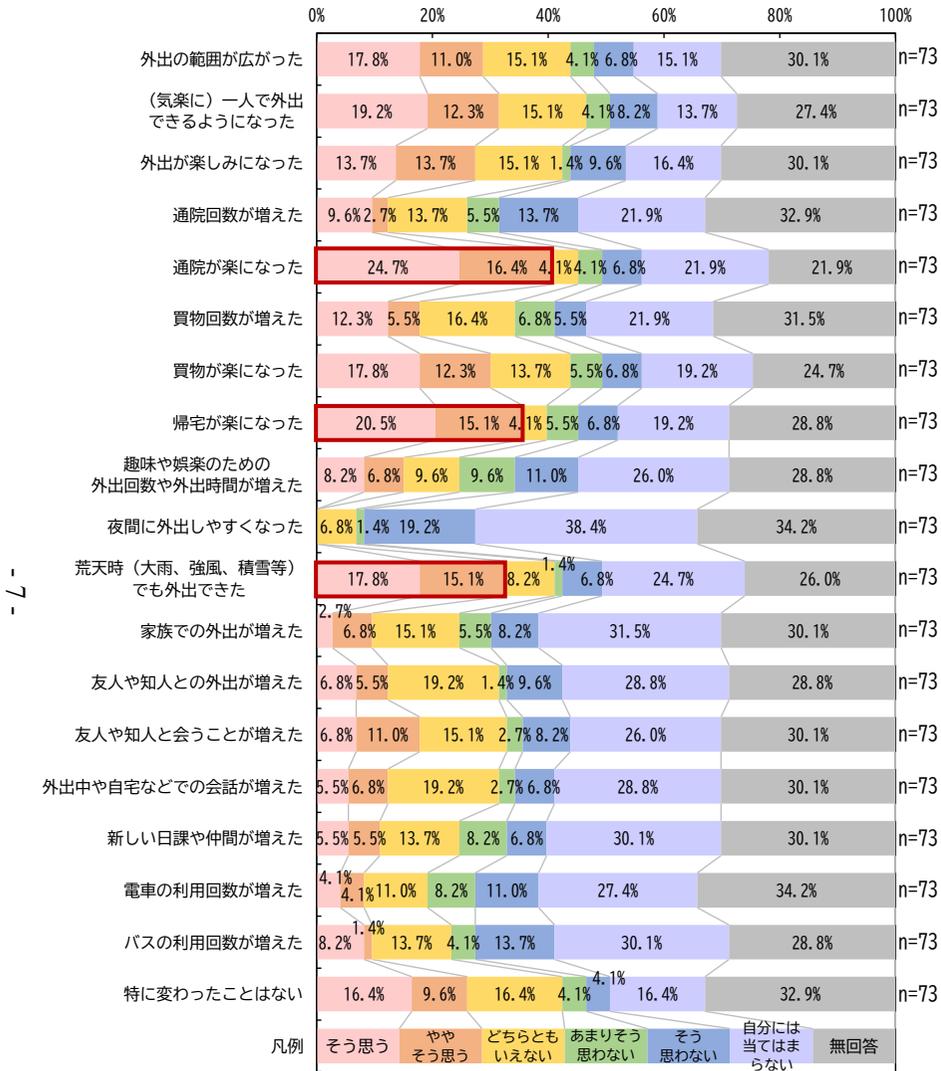
実験運行利用による変化について、最も『そう思う』が多いのは、「外出が楽しみになった」、「買物が楽になった」（同率 57.2%）、次いで「（気楽に）一人で外出できるようになった」、「通院が楽になった」（同率 42.9%）となっている。

また、「そう思う」のみを見ると、「買物回数が増えた」、「帰宅が楽になった」（同率 28.6%）も高くなっている。

また、「通院が楽になった」について『当てはまる』と回答した割合が高い地域が多く見られた。

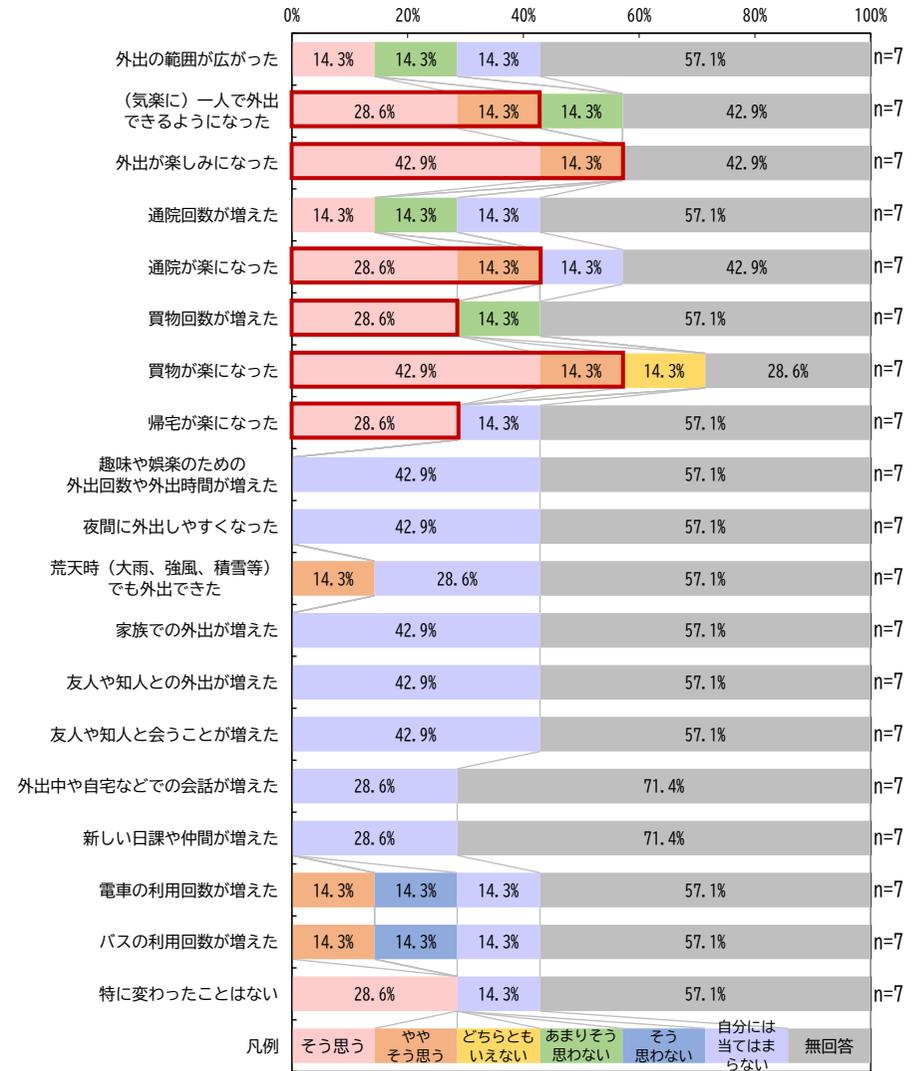
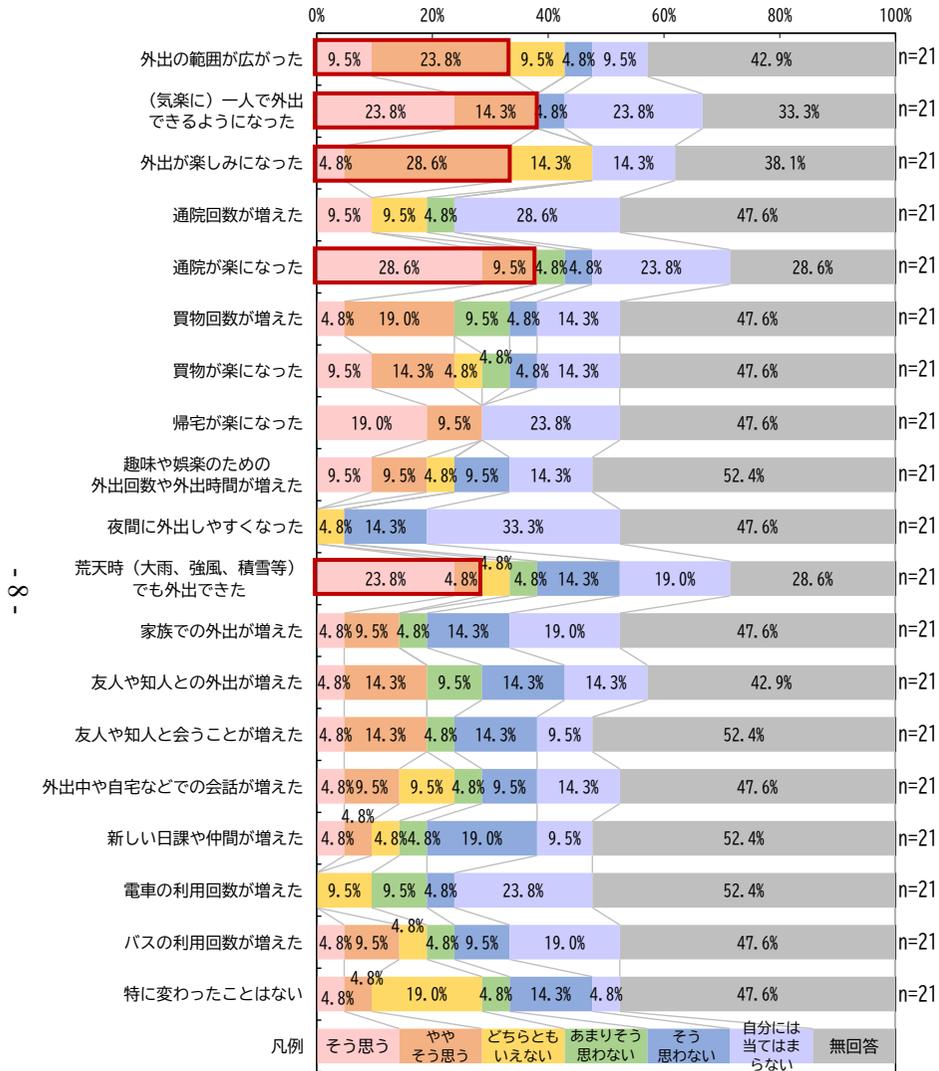
(引田・浜上・代継地域)

(網代地域)



(野辺・小川地域)

(草花地域)



4) デマンド型交通の有効性や課題

問6 今回のようなデマンド型交通は、あなたがお住まいの地域を含む市内の公共交通の不便な地域にとって効果があると思いますか（○は1つ）。
また、その理由についてもお書きください。

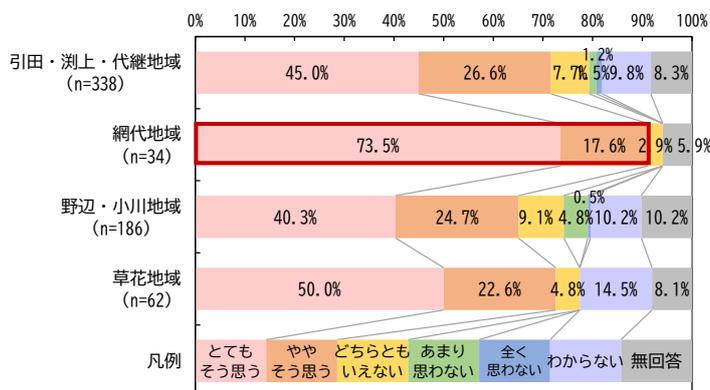
デマンド型交通の有効性については、いずれの地域においても、『そう思う』（「とてもそう思う」+「ややそう思う」）が60%以上を占めており多い。特に網代地域における『そう思う』は90%以上であり、『思わない』（「あまり思わない」+「全く思わない」）と答えた回答者はいない。

また、それぞれの理由について、『そう思う』では、「免許を返納したから、自家用車を持っていないから」や「高齢者や体が不自由な方が外出をしやすくなるから」等、主に高齢者にとっての有効性を理由に挙げる意見が多く見られた。

『思わない』では、チョイソコの利便性に効果を感じられないという意見が多く挙げられた。

「どちらともいえない」では、あまり利用していないため判断できないという意見が多く見られた。

「わからない」では、そもそもチョイソコについてあまり知らないという理由が多い。



問7 今回の運賃（1回200円）について、どのように思いますか（○は1つ）。

また、その理由についてもお書きください。

「安い」または「高い」と思う場合は、妥当だと思う運賃もお書きください。

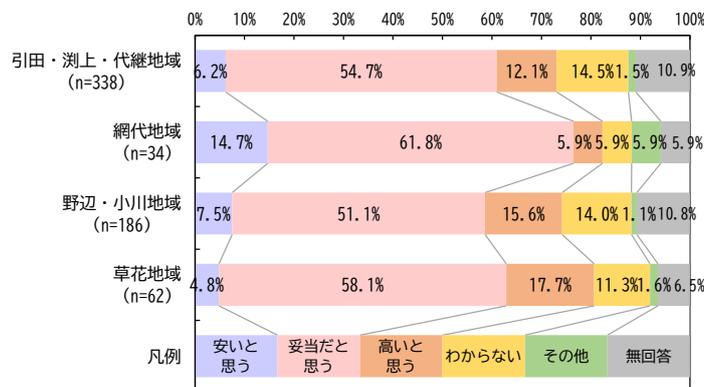
デマンド型交通の運賃については、いずれの地域においても「妥当だと思う」が半数以上を占めており多い。

一方、網代地域は「安いと思う」が14.7%とほかの地域よりも割合が高い。

また、妥当だと思う金額について、「安いと思う」では「300円」が最も多く大多数が回答した。

「高いと思う」では、大部分の人が「100円」と回答している。

なお、そう思う理由については、概ねどの回答においても、「他の公共交通機関と比較して」が最も多く見られた。



問8 今回の実験運行について、今後に向けて改善すべき点はありますか。(当てはまるもの全てに○)

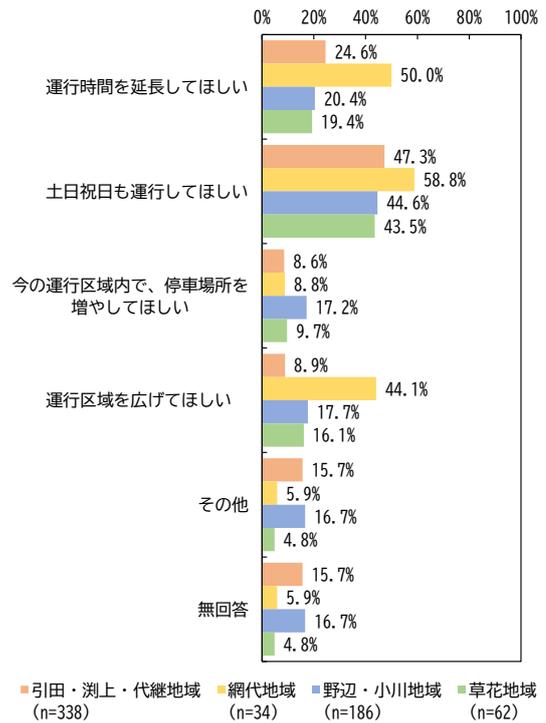
実験運行の改善すべき点については、いずれの地域においても「土日祝日も運行してほしい」という回答が多く、特に網代地域では 58.8% となっておりほかの地域よりも多い。また、「運行時間を延長してほしい」(50.0%)、「運行区域を広げてほしい」(44.1%) という回答も多くなっている。

また野辺・小川地域では「今の運行区域内で、駐車場所を増やしてほしい」が 17.2% とほかの地域よりも割合が高い。

「運行時間を延長してほしい」について、具体的な開始時間では、「8時」が最も多く見られた。

なお、終了時間では、「18時」が最も多いが、次いで「17時」も多い。

広げて欲しい具体的な区域について、網代地域では「市役所」、野辺・小川地域では「阿伎留医療センター」という意見が多く見られた。



問9 今回の実験運行が本格導入されたら、利用したいと思いますか (○は1つ)。

本格導入時の利用意向については、いずれの地域においても『そう思う』(「とてもそう思う」+「ややそう思う」)の割合が『思わない』(「あまり思わない」+「全く思わない」)の割合を上回っている。特に網代地域では『そう思う』という回答が 79.4% と高く、『思わない』と答えた回答者がいない。

